

1 関数 $f(x) = \log(1 + x^2)$ について、次の問いに答えよ。

- (1) $\int_0^1 \log(1 + x^2) dx$ を求めよ。
- (2) 導関数 $f'(x)$ の増減を調べ、 $y = f'(x)$ のグラフの概形をかけ。
- (3) 曲線 $C: y = f(x)$ と曲線 C の互いに直交している 2 本の接線とで囲まれる図形の面積 S を求めよ。

(旭川医科大学 2014)

2 xy 平面において、関数 $y = \frac{1}{\sqrt{x}}$ が表す曲線を C とし、 C 上の点 $P\left(t, \frac{1}{\sqrt{t}}\right)$ を考える。ただし、 $t > 0$ とする。点 P における曲線 C の接線が x 軸と交わる点を Q とする。このとき、以下の各問に答えよ。

- (1) 点 Q の座標を求めよ。
- (2) 曲線 C , x 軸, 直線 $x = t$, および点 Q を通り x 軸に垂直な直線で囲まれた部分を、 x 軸のまわりに 1 回転してできる立体の体積を求めよ。
- (3) 線分 PQ の長さを $L(t)$ とする。点 P が C 上を動くとき、 $L(t)$ の最小値を求めよ。

(茨城大学 2015)

2014年医学部第1問

1 関数 $f(x) = \log(1+x^2)$ について、次の問いに答えよ。

- (1) $\int_0^1 \log(1+x^2) dx$ を求めよ。
 (2) 導関数 $f'(x)$ の増減を調べ、 $y = f'(x)$ のグラフの概形をかけ。
 (3) 曲線 $C: y = f(x)$ と曲線 C の互いに直交している2本の接線とで囲まれる図形の面積 S を求めよ。

$$\begin{aligned}
 (1) \int_0^1 (x)' \log(1+x^2) dx &= [x \log(1+x^2)]_0^1 - \int_0^1 \frac{2x^2}{1+x^2} dx \\
 &= \log 2 - [2x]_0^1 + 2 \int_0^1 \frac{dx}{1+x^2} \\
 &= \log 2 - 2 + 2 \int_0^{\frac{\pi}{4}} d\theta \\
 &= \log 2 + \frac{\pi}{2} - 2
 \end{aligned}$$

$$(2) f'(x) = \frac{2x}{1+x^2}$$

$$f''(x) = \frac{2(1+x^2) - 2x \cdot 2x}{(1+x^2)^2} = \frac{2(1-x)(1+x)}{(1+x^2)^2}$$

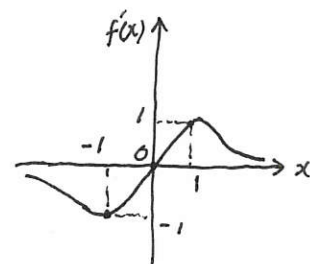
$$\therefore f''(x) = 0 \text{ と なるのは } x = \pm 1$$

$$\lim_{x \rightarrow \infty} f'(x) = 0, \quad \lim_{x \rightarrow -\infty} f'(x) = 0$$

$\therefore y = f'(x)$ のグラフは右のようになる

x	...	-1	...	1	...
$f''(x)$	-	0	+	0	-
$f'(x)$	↘	-1	↗		↘

極小 ↗ (極大)



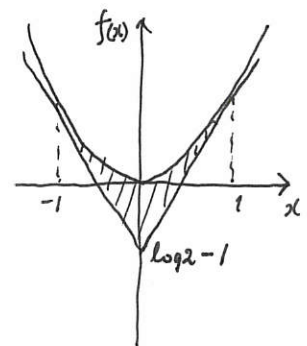
(3) (2) より、 $f'(\alpha) \cdot f'(\beta) = -1$ かつ、 $\alpha < \beta$ と なるのは、

$\alpha = -1, \beta = 1$ のときのみである。 ($\because |f'(x)| \leq 1$ がすべての x で成り立つ)

このとき、2本の接線は、

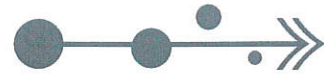
$$\begin{cases} y = -x - 1 + \log 2 \\ y = x - 1 + \log 2 \end{cases}$$

x	...	0	...
$f'(x)$	-	0	+
$f''(x)$	↘	0	↗



$$\therefore S = 2 \int_0^1 \log(1+x^2) - \{+x - 1 + \log 2\} dx$$

$$= 2 \int_0^1 \log(1+x^2) dx + 2 \int_0^1 -x + 1 - \log 2 dx = \pi - 3$$



2015年工学部第4問

4 xy 平面において、関数 $y = \frac{1}{\sqrt{x}}$ が表す曲線を C とし、 C 上の点 $P\left(t, \frac{1}{\sqrt{t}}\right)$ を考える。ただし、 $t > 0$ とする。点 P における曲線 C の接線が x 軸と交わる点を Q とする。このとき、以下の各問に答えよ。

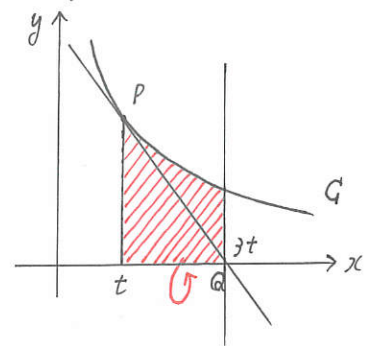
- (1) 点 Q の座標を求めよ。
- (2) 曲線 C 、 x 軸、直線 $x = t$ 、および点 Q を通り x 軸に垂直な直線で囲まれた部分を、 x 軸のまわりに 1 回転してできる立体の体積を求めよ。
- (3) 線分 PQ の長さを $L(t)$ とする。点 P が C 上を動くとき、 $L(t)$ の最小値を求めよ。

$$(1) y = x^{-\frac{1}{2}} \text{ より } y' = -\frac{1}{2} \cdot \frac{1}{x\sqrt{x}}$$

$$\therefore \text{接線は } y = -\frac{1}{2t\sqrt{t}}(x-t) + \frac{1}{\sqrt{t}}$$

$$\therefore y = -\frac{1}{2t\sqrt{t}}x + \frac{3}{2\sqrt{t}}$$

$$\therefore 0 = -\frac{1}{2t\sqrt{t}}x + \frac{3}{2\sqrt{t}} \text{ より } x = 3t \quad \therefore Q(3t, 0)$$



$$(2) V = \pi \int_t^{3t} \left(\frac{1}{\sqrt{x}}\right)^2 dx$$

$$= \pi \int_t^{3t} \frac{1}{x} dx$$

$$= \pi [\log x]_t^{3t}$$

$$= \pi (\log 3t - \log t)$$

$$= \pi \log 3 //$$

$$(3) \{L(t)\}^2 = (3t-t)^2 + \left(0 - \frac{1}{\sqrt{t}}\right)^2$$

$$= 4t^2 + \frac{1}{t}$$

$$= 4t^2 + \frac{1}{2t} + \frac{1}{2t}$$

$$\geq 3 \sqrt[3]{4t^2 \cdot \frac{1}{2t} \cdot \frac{1}{2t}} \quad (\text{相加・相乗平均の関係})$$

$$= 3$$

$$\text{等号成立は } 4t^2 = \frac{1}{2t} \Leftrightarrow t = \frac{1}{2} \text{ のとき}$$

$$\therefore \text{最小値 } \sqrt{3} \text{ (} t = \frac{1}{2} \text{ のとき) } //$$